

宿泊療養施設における新型コロナウイルス感染症患者の確認について

市内の宿泊療養施設（横浜伊勢佐木町ワシントンホテル）に勤務する派遣職員（看護師）1名が、新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

1 患者概要

年代 20代

性別 女性

居住地 横浜市内

宿泊療養施設での主な業務：施設入所時の健康状態確認、療養者の健康観察、健康観察結果のシステム入力業務

2 経過

前回7月11日に実施した職員一斉検査では陰性でした。

7月14日（水）8時30分から17時15分まで勤務（最終出勤日）。

7月15日（木）勤務なし。

7月16日（金）家族の陽性判明に伴い市内医療機関受診し、PCR検査実施（無症状）。

7月17日（土）発熱、咽頭痛、関節痛出現。

7月19日（月）陽性判明（軽症）

3 疫学調査の状況

7月19日にY-AEIT（横浜積極的疫学調査チーム）が現地調査を実施しました。

当該患者は家庭内による感染と考えています。宿泊療養施設内では、感染対策を徹底していたため、当該患者からの濃厚接触者はおりません。ただ、念のため、最終勤務日に接触のあった看護師8名について、7月20、21日にY-AEITが集団検査を実施します。

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先		
健康福祉局健康安全課健康危機管理担当課長	木野知 裕	045-671-2468